



木曾岬小学校だより



2024年4月25日

授業参観・学級懇談会 ありがとうございました。

4月20日(土)、授業参観・学級懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちが気持ちを新たに、学習に取り組む姿を参観いただけたのでは…と思います。

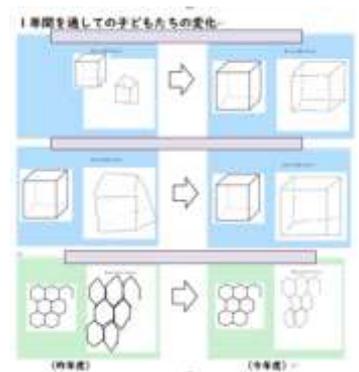


4月は「いじめ防止強化月間」ということで、「ピンクシャツ運動」展開中(15日～26日)の20日(土)の授業参観では、子どもたちが缶バッジを身に付けて授業を行いました(取組3年目)。保護者の方々の中にも、何かしらピンク色のものを身に付けて参観いただいた方もあり、ありがとうございました。ご協力に感謝いたします。

今後も、この取組を中学校とともに継続することで、安全安心な学校づくりに努めていきたいと思っております。11月も行う予定です。その際に、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、学級懇談会では、前半の時間をいただき、今年度の教育活動の重点(学ぶ意欲の向上・個に応じた学習の工夫)、読書活動の推進や“コグトレ”の1年間の成果について説明をさせていただきました。今年度より、費用(660円:600+税、以前の学校だよりで650円とお伝えしましたが、訂正してお詫びいたします)を保護者の方々にご負担いただくこととなりますが、学習の土台となる取組であることをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

各学年(1年生は暫くの間、プリントで実施)で毎週水曜日、朝学習で行います。その他、家庭学習でも活用していきます。この取組を通じて、子どもたちの学ぶ意欲の向上を図っていきたく考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



家庭訪問 よろしくお願いたします。

今年度、運動会を6月1日(土):予備日6月4日(火)に実施するにあたり、年間行事予定の見直しを図りましたが、その一つとして、家庭訪問の時期を4月下旬にさせていただきました。



具体的には、本日から土日を挟み、次の4日間【4月25日(木)、26日(金)、4月30日(火)、5月1日(水)】です。この間、子どもたちは13時下校となります。多い学年は約40名近くのご家庭を訪問させていただく予定です。移動時間等により多少時間のズレが生じる場合があるかと思っております。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

ブラップス(有)さんより 寄贈

4月24日(水) ブラップス(有)さんから、三十三銀行さんと進める社会貢献活動の一環として、物品を寄贈していただきました。

充実した学校生活に…ということで、連結掲示用ファイル(4つ切サイズ:高学年分)、空気清浄機、プロジェクター、ハードル運搬要台車の4点を寄贈していただきました。寄贈式に参加した児童代表の6年生からは、一品毎に寄贈物品への思いを伝えさせていただきました。掲示した作品が曲がらないように、相談しやすいように、プレゼン等を楽しく見られるように、体育の時間の準備の時間が短くなるように…等。



今回、寄贈していただいた会社は、スリランカ出身の方が代表をされており、木曾岬小学校に通う子どもたちとつながりのある方でした。今後、よりよい学校生活となるように、寄贈していただいた物品を活用していきたいと思っております。ありがとうございました。

これから、大型連休に入ります。学校のきまりを確認して、安全で楽しい休日を過ごしていただきますようよろしくお願いいたします。そして、連休明けからは、運動会に向けた練習が始まりますので、多めの水分補給、タオルや着替えの用意等、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。【特に水難事故や交通事故等にはご注意ください】

裏面に、令和6(2024)年度の学校教育ビジョンを掲載しましたので、ご一読ください。

令和6(2024)年度 学校づくりビジョン

学校教育目標

木曾岬町立木曾岬小学校

家庭・地域とともに、生きる力をそなえた木曾岬っ子を育む

めざす子どもの姿(知)

基礎学力を身につけ、自らよく考えて学ぶ子ども

分かる授業づくり

主体的な学習、学びの質を高め合う授業の創造

- 学びに向かう力の育成
- ・ 学習の土台となる認知力の向上を図る
- 確かな学力の育成
- ・ 基礎学力の定着
- ・ ICTの教育的効果を活用した授業づくり
- ・ 活用力(思考、判断、表現)を育む授業づくり
- ・ コミュニケーション力の育成(外国語教育推進)
- ・ 効果的な少人数学習(小集団・TT)の推進
- ・ 個に応じた学習の工夫

○ 学習習慣、読書習慣の定着

○ 特別支援教育の推進

めざす子どもの姿(徳)

自分を大切にし、他者とつながり、支え合う子ども

なかまづくり

互いに認め合い、つながる関係づくりの創造

- 豊かな人間性の育成
- ・ 良好な人間関係を築く対人力の向上を図る
- ・ ルールを大切に守ること
- ・ 思いを知り、他者とつながること
- 体験活動・異学年交流等による相互理解の心の涵養
- 「特別の教科 道徳」の推進による道徳性の涵養
- 人権教育の推進

めざす子どもの姿(体)

健康で安全な生活を大切にし、健やかな体づくりに努め、活力ある生活を営む子ども

心身の健康づくり

健康・安全で、活力ある生活を営む力の創造

- 健康で安全な生活を営む力の育成
- ・ 『きそリズムカード』活用による生活習慣の定着
- ・ 自他の生命を大切にすることの心の涵養
- 健やかな体の育成
- ・ 体をうまく使う身体力の向上を図る
- ・ 運動習慣の定着
- ・ 生涯を通じて運動に親しむ心の涵養
- 食育・健康教育の推進

学び続ける姿を軸に、協働して学校づくりに努める！

教職員努力指針

- ・ 自他の実践を振り返り、学び続ける姿勢
- ・ 同僚性を基本として、協働していく姿勢
- ・ 対話を重視した学校運営、学年・学級経営
- ・ 総勤務時間縮減(時間外:月45時間以上・年間360時間以上0名、仕事や会議の効率化を図る)
- ・ 『選択と集中』によるカリキュラムマネジメントの推進

安全・安心な学校づくり

他機関との連携

家庭との協働

家庭・地域とともに協働して進める学校づくり(コミュニティ・スクール)

コミ・サポ活動(地域との協働)

地域活動への参加

きれいで整った教育環境整備

防災・安全教育の推進

キャリア教育「夢に向かって頑張る木曾岬っ子応援キャンペーン」の推進

郷土教育の充実